

開会の辞 東大比較文學會会長 今橋映子 (東京大学教授)

第一部 13:40～ 研究発表

第一高等学校における「籠城主義」の成立

―「一高生」を成立させるために何が切り離されたか

発表者：高原智史

(東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程)

ディスカッサント：石井萌加

(東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程)

戦前の台湾における邱永漢の文学活動について

―西川満との交際を手がかりに

発表者：孫安祺

(東京大学大学院総合文化研究科 比較文学比較文化コース博士課程)

ディスカッサント：川野芽生

(法政大学・明星大学・清泉女子大学非常勤講師)

第二部 16:20～ 博士たちの報告会

―博論を書いた人から書く人へ

学びは続く―博論執筆の経験から

発表者：申 旻正 (韓国外国語大学特任教授)

「問い」の構造性を捉えること

発表者：岡野宏 (電気通信大学非常勤講師)

閉会の辞 東大比較文學會事務局長 佐藤光 (東京大学教授)

総合司会 石原剛 (東京大学教授)

2024年12月20日(金)13:30～17:30

ハイブリッド形式

東京大学駒場キャンパス

18号館4階コラボレーションルーム 1 及びZoom

お問い合わせ先：東大比較文學會事務局

Mail:

today-hikaku@fusehime.c.u-tokyo.ac.jp

Tel: 03-5454-6330